

約2年4カ月ぶりに 有田市立病院で赤ちゃん誕生！

待望の赤ちゃん誕生、地域のお産を支えます

有田市立病院では、令和元年12月以降、産婦人科医師の退職に伴い分娩を休止していましたが、産婦人科常勤医師確保に全力で取り組んできました。昨年12月、産婦人科医師1名を招聘することができ、本年2月21日より分娩体制の整備を行ってきました。

4月4日（月）には、分娩受け入れ再開後1人目の赤ちゃんが誕生しました。可愛い女の子で、元気に産声をあげた時には、久しぶりに院内で笑顔が溢れました。

今後も、地域での分娩を途切れさせないよう和歌山県立医科大学をはじめ、地域の開業医の先生方との連携を図りながら安心安全な周産期・小児医療の提供に努めてまいります。



お母さんの林 智子(さとこ) さん

「今回この子が無事に生まれたのも、これまで市立病院で出産ができるように要望を続けてくれた地域の皆さんと、市立病院の先生やスタッフの皆さんのおかげです。のびやかに、元気に育ってほしいです。」

* 写真提供可能です。

----- この件に関するお問い合わせ先 -----

〒649-0313 和歌山県有田市宮崎町6番地
有田市立病院 庶務課
担当：石井絹代

TEL：0737-82-2151（内線511） FAX：0737-82-5154
Email：byoinshomu@city.arida.lg.jp